



正の数 負の数  
かけ算と割り算

名前

## 正負の数のかけ算

同じ符号のかけ算 → + 絶対値の積

違う符号のかけ算 → - 絶対値の積

## 1 次の計算をしましょう。

(1)  $(+5) \times (+2) =$

(2)  $(-4) \times (-3) =$

(3)  $(-7) \times (+4) =$

(4)  $(+3) \times (-6) =$

(5)  $(+2) \times (-8) =$

(6)  $(-4) \times (-9) =$

(7)  $(+6) \times (+2) =$

(8)  $(-7) \times (+8) =$

## 正負の数の割り算

同じ符号の割り算 → + 絶対値の商

違う符号の割り算 → - 絶対値の商

## 2 次の計算をしましょう。

(1)  $(+16) \div (+4) =$

(2)  $(-32) \div (-4) =$

(3)  $(+21) \div (-3) =$

(4)  $(-25) \div (+5) =$

(5)  $(-42) \div (-3) =$

(6)  $(+72) \div (-8) =$

(7)  $(+18) \div (+3) =$

(8)  $(-22) \div (+2) =$



2

正の数 負の数  
かけ算と割り算

名前

1 次の計算をしましょう。

(1)  $(-2.8) \times (-1.3) =$

(2)  $(-0.2) \times (+3.5) =$

(3)  $(-3.6) \div (+0.6) =$

(4)  $(+6.3) \div (-1.5) =$

2 次の計算をしましょう。

(1)  $\left(-\frac{3}{4}\right) \times \left(+\frac{5}{6}\right) =$

(2)  $\left(+\frac{1}{3}\right) \times \left(+\frac{3}{7}\right) =$

(3)  $\left(-\frac{7}{12}\right) \div \left(-\frac{1}{6}\right) =$

(4)  $\left(+\frac{5}{8}\right) \div \left(-\frac{1}{12}\right) =$

かけ算と割り算だけの 3 つ以上の数の式

負の数が偶数個 → + 答え

負の数が奇数個 → - 答え

2 次の計算をしましょう。

(1)  $-3 \times (-6) \div 2 =$

(2)  $24 \div (-3) \times 7 =$

(3)  $-5 \times (-4.7) \times 0 =$

(4)  $72 \div (-3) \times (-4) \div (-12) =$